

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

玉地区（第1回の意見） 令和5年4月16日開催

1

- 子どもたちに危険な交差点あり
- 安心安全で暮らせる地域づくり

- 子どもたちの声が少なくなった
- 少子化

- 高齢者の就業率が上がっている
- 高齢化
- 一人暮らし世帯が増えてきた

- 放畑地が多くなっている

- コミュニケーションをとる機会が減ってきた
- コロナで近所の付き合いが減った

- 地域の人と人とのつながりをつくる

- 近くに買い物できる場所が少ない
- 玉地区からの買い物が多いと感じる
- 移動スーパーにほしいものがない

- 移動手段がない
- コミュニティバスがほしい



- 教育環境さらなる整備充実

- 自治会の今後
- 新規加入が少ない
- 経済的負担
- 役員の順番制負担



2

- 道路に草や木が出ているので、処理してほしい
- 雨が沢山降ると、道路がぐちゃぐちゃ

- ゴミ捨て場のルールが守られていない



- 介護予防教室への男性参加者を増やしたい
- 男性の居場所

- 昼間家に一人なので、心配

- 地域の人たちのつながり

- 日中家の中に入ってくる犯罪が報道されているので不安

- コロナ禍になり、近所との会話が減った
- 市報の配りものが大変になった

- 高齢世帯の増加

- 防災ラジオは火事が流れないので意味がない

- 空き家が気になる

- 近くにお店がないから、車がないととても困る



2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

1

- 近隣を気づかえるまち
- 負担の少ないゆるやかなネットワーク



- 食料品を高齢者でも買いやすいまち
- コミュニティバスがあるまち
- 買い物や病院へ行く交通手段があるまち
- 病院に一人で行ける交通手段がほしい



- 地域で子育てできる環境をつくる

- 自治会の活性化

- 誰でも挨拶できるまち

- 安心安全で暮らせる生活



- 地域一体となった活動の実施
- 高齢者が参加しやすい公民館活動の活発化
- 地域での住民共同作業が復活できれば
- せめて50m以内の近所付き合いが復活してほしい
- 向こう三軒両隣の付き合いがあれば



2

- 活気あるまち 若夫婦が多く住めるまち



- 近くで買い物ができるまち

- 現状維持でよい



- いつまでも健康で暮らせるまち

- 自由に集まることができる場があるとよい

- 何かあったときに近所で連絡がとれるまち

